

花川病院 4階回復期リハ病棟 医師 井口 大暢

功 績 令和元年より欠員医師を紹介業者経由で採用しましたが、短期での退職を繰り返しておりました。また、長年地域包括病棟でご活躍された医師のご逝去、北大リハ科よりの専攻医派遣もなく、医師採用に苦戦していたところ、井口医師が内科診療を勉強中の知人に声をかけ、複数の選択病院の中から勉強できる環境等をアピールし当院を選択してくれました。

推 薦 者 MaD 田地 英生

推 薦 理 由 複数の候補病院から当院の強みを説明し当院を選択、そして、2階回復期スタッフ、患者さんからも人柄の良さでリード、COVID19クラスター発生病棟の回復期対象者100%、専従医加算も基準1へと上げることができました。大変素晴らしい医師を紹介してくれた井口医師を理事長候補に紹介致します。

内 容

令和元年11月より療養病棟30床を回復期リハ病棟30床へと転換し、回復期リハ病棟120床から北海道内最大規模の150床回復期リハ病院としてきました。その中で、リハ医1名の退職もあり紹介業者経由で採用するが回復期150床等のチーム医療業務が合わず短期での退職を繰り返しておりました。また、長年地域包括病棟でご活躍された医師のご逝去、北大リハ科よりの専攻医派遣も対象医師不在となりました。

そんな中、知人のS医科大付属病院リハビリテーション科プログラム終了後、急性期病院、開業医の内科診療を勉強中の34歳男性の名和医師に声を掛け、当院の教育、医師・看護師・リハスタッフ・各コメディカルスタッフ・ご家族の参加していただいているチーム医療の実践、職員の職場環境を説明し、複数の候補病院の中から当院を選択してくれました。